

国道152号の事業概要

平成29年7月現在
下伊那南部建設事務所

1. 道路現況

(最新道路現況 平成28年4月1日現在)

建設事務所名	道路延長(m)	改良済(5.5m以上)		改良済(5.5m未満)		舗装(簡易を含む)		交通不能 区間延長(m)
		延長(m)	改良率(%)	延長(m)	改良率(%)	延長(m)	舗装率(%)	
下伊那南部建設事務所	40,723.1	21,221.2	52.1%	24,213.1	59.5%	35,956.1	88.3%	785.5

2. 整備方針

一般国道152号は、長野県上田市を起点に、長野県遠山谷を縦貫して静岡県浜松市へと至る主要幹線道路で、古くは東海圏と信濃国(長野)を結ぶ街道として栄え、地域の生活と密着し、特色ある伝統・文化を育んできました。しかしながら現在、特に当管内においては狭隘で線形も悪く、落石等の危険箇所が多く残り、さらには交通不能区間が未解消のまま、本路線に求められる役割を十分に果たせていない状況です。

下伊那南部建設事務所においては、道路の整備・維持・管理を通じて沿線住民の生活を守り、地域振興を支援するとともに、「現道を活用しつつ、必要最小限の予算の重点投資により整備効果を早期に発現する」とした「三遠南信自動車道の整備方針」にのっとり、現道活用区間の早期改修を進めます。

3. 事業概要

(金額単位：百万円)

番号	事業名	箇所名	全体計画		着手 年度	平成28年度まで		平成29年度		平成30年度以降	備考 (H29工事予定)
			概要	事業費		事業費	進捗率	事業費	進捗率	残事業費	
①	社会資本整備総合交付金 (道路)	飯田市(旧南信濃村) 小嵐バイパス	L=2,400 m W=6.5(8.0)m	2,100	H19	1249	59%	300	74%	551	道路築造工

4. 概要図

